

2025年7月29日

株式会社ACSL

**【展示会レポート】第11回 国際ドローン展**

- ACSLは、2025年7月23日（水）～25日（金）に東京ビッグサイトにて開催されたメンテナンス・レジリエンス TOKYO2025 内の「第11回 国際ドローン展」に出展
- 新製品「PF4」や開発中の次世代小型空撮機の試作機などを展示したほか、ブースにて PF4 の遠隔操縦デモを実施し注目を集めた

株式会社ACSL（本社：東京都江戸川区、代表取締役 Co-CEO：早川研介・代表取締役 Co-CEO：寺山昇志、以下、ACSL）は、2025年7月23日（水）～25日（金）に東京ビッグサイトにて開催されたメンテナンス・レジリエンス TOKYO2025 内の「第11回 国際ドローン展」（以下、本展示会）に出展いたしました。その模様をお知らせいたします。

**■展示会の様子**

ACSLは、本展示会における大きな見どころ<sup>\*1</sup>として、長距離飛行マルチユースドローン「PF4」と、SBIR<sup>\*2</sup>で開発中の次世代小型機の試作機体の2つの最新機体の展示を行い、来場者の関心を集めました。

また、国内及び海外で活用が進んでいる国産ドローン「SOTEN（蒼天）」や、プラットフォーム機体「PF2」をカスタムした上空気象観測用ドローン「PF2 R-SWM」、Yellow Scan 社製 LiDAR を搭載した測量用ドローン「PF2-AE Survey」、Pix4D 社の測量ソフト PIX4Dmatic を使用したドローン導入事例のご紹介など、多様な製品を展示し、業務へのドローン導入をご検討中の様々な業界の方々に向けてご提案をする機会となりました。



長距離飛行マルチユースドローン「PF4」



次世代小型空撮機（試作機）



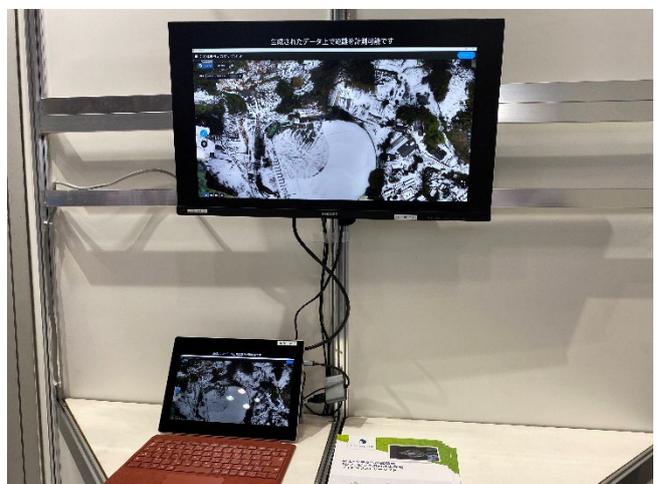
「SOTEN（蒼天）」とペイロードカメラ



測量用ドローン「PF2-AE Survey」



上空気象観測用ドローン「PF2 R-SWM」



PIX4dmatic によるドローン測量

## ■PF4 遠隔操縦デモンストレーション

ブース内イベントとして、PF4 の遠隔操縦デモンストレーションを実施いたしました。茨城県境町の研究開発施設「境町ドローンフィールド」に待機する PF4 を本展示会場から遠隔操縦し、会場内のモニターにて離着陸や搭載物の切り離しの様子をパイロットが実際に見ている地上局映像と合わせてご覧いただきました。



デモは各回多くの来場者で賑わった



プレゼンターの隣でパイロットが  
ドローンを遠隔操縦

展示会期間中は当社ブースへ多くの方にお越しいただき、誠にありがとうございました。ACSLは、今後も顧客に寄り添い、安全、安心なドローン開発を進めることで、産業用ドローンの社会実現を推進してまいります。

- ※1 [ACSL、7月23日～25日開催の第11回国際ドローン展に出展－最新マルチユースドローン「PF4」、SBIRで開発中の次世代小型空撮機の試作機を展示](#)
- ※2 経済産業省「中小企業イノベーション創出推進事業」  
[「中小企業イノベーション創出推進事業」における「行政等ニーズに応える小型空撮ドローンの性能向上と社会実装」事業への採択に関するお知らせ](#)

【株式会社ACSLについて】 <https://www.acsl.co.jp/>

ACSLは、産業分野における既存業務の省人化・無人化を実現すべく、国産の産業用ドローンの開発を行っており、特に、画像処理・AIのエッジコンピューティング技術を搭載した最先端の自律制御技術と、同技術が搭載された産業用ドローンを提供しています。既にインフラ点検や郵便・物流、防災などの様々な分野で採用されています。

【このニュースリリースへのメディアからのお問い合わせ】

株式会社ACSL 広報担当 (Tel: 03-6456-0931 Email: [pr@acsl.co.jp](mailto:pr@acsl.co.jp))

以上